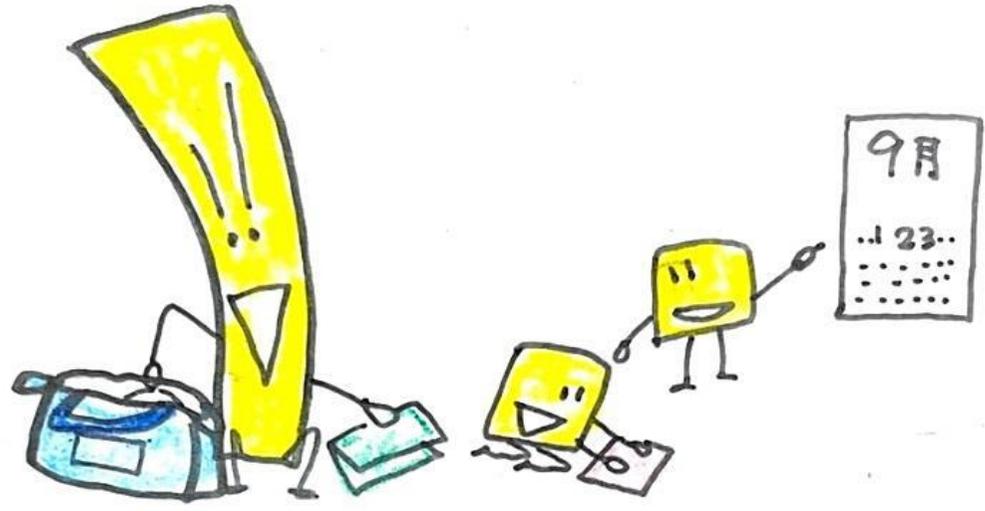


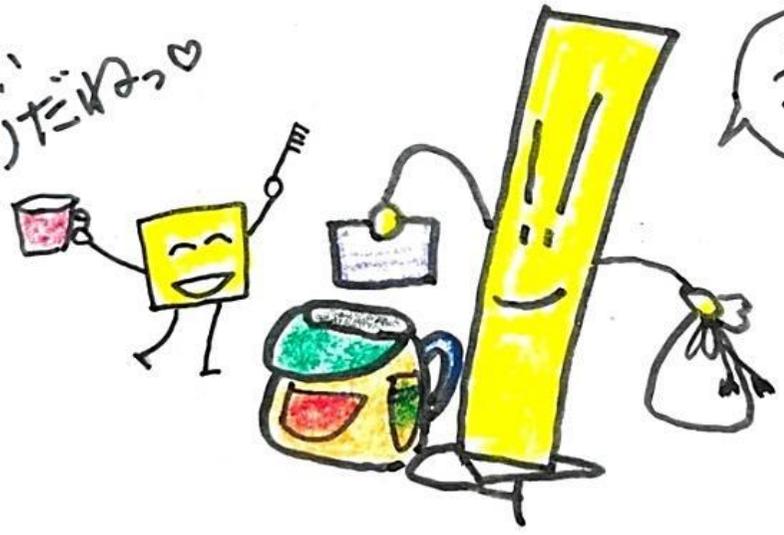
①



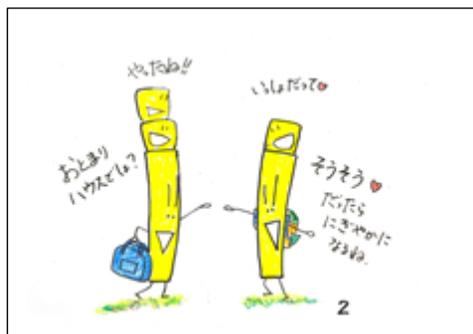
# おとまりハウス

作 KURASAWA

わーい  
おとまりだねっ♡



## ② (①の裏)



「おや、おはようございます。もしかして おとまりハウスですか？」

「えー、おたくも おとまり ですか。」

「そうそう、だったら にぎやかに なりますね。」

「うわあ！ いっしょだっばい♥」

「やったね！」

<おなじ ところに とまるって いうこと?>

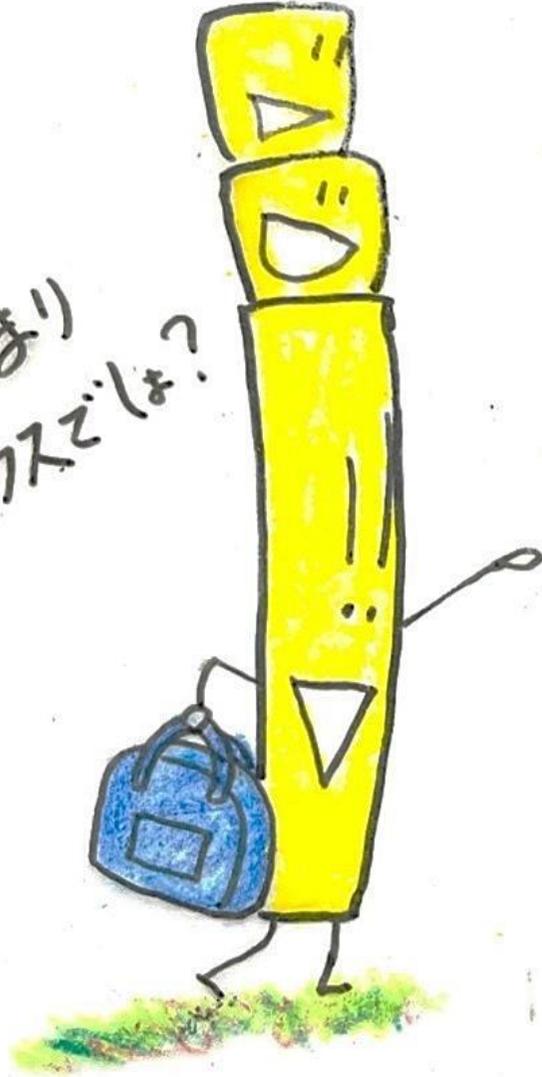
<そう みたい。>

<なかが よさそう だね。うれしそう♥>

②

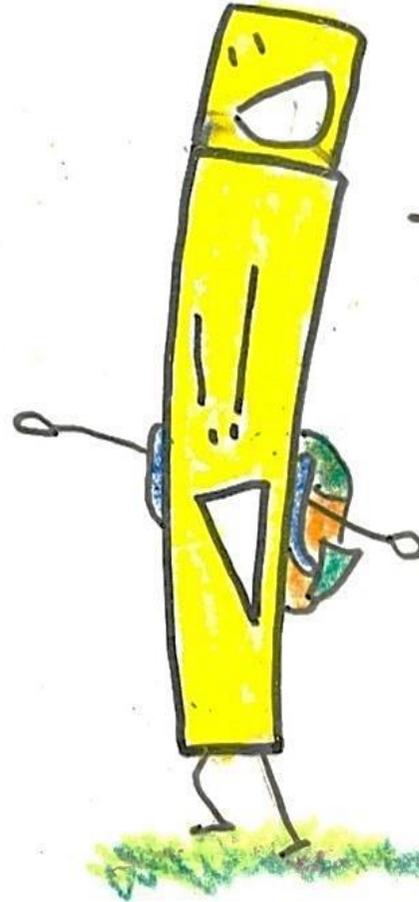
やったね!!

おとまり  
ハウスでは?



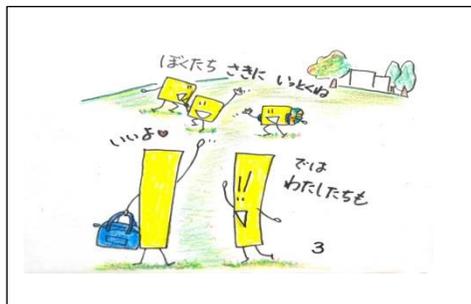
いっしょだって♡

そうそう♡  
だってら  
にぎやかに  
なるね.



2

### ③ (②の裏)



「ぼくたち さきに いったね。」

< だいじょうぶ なのかな? >

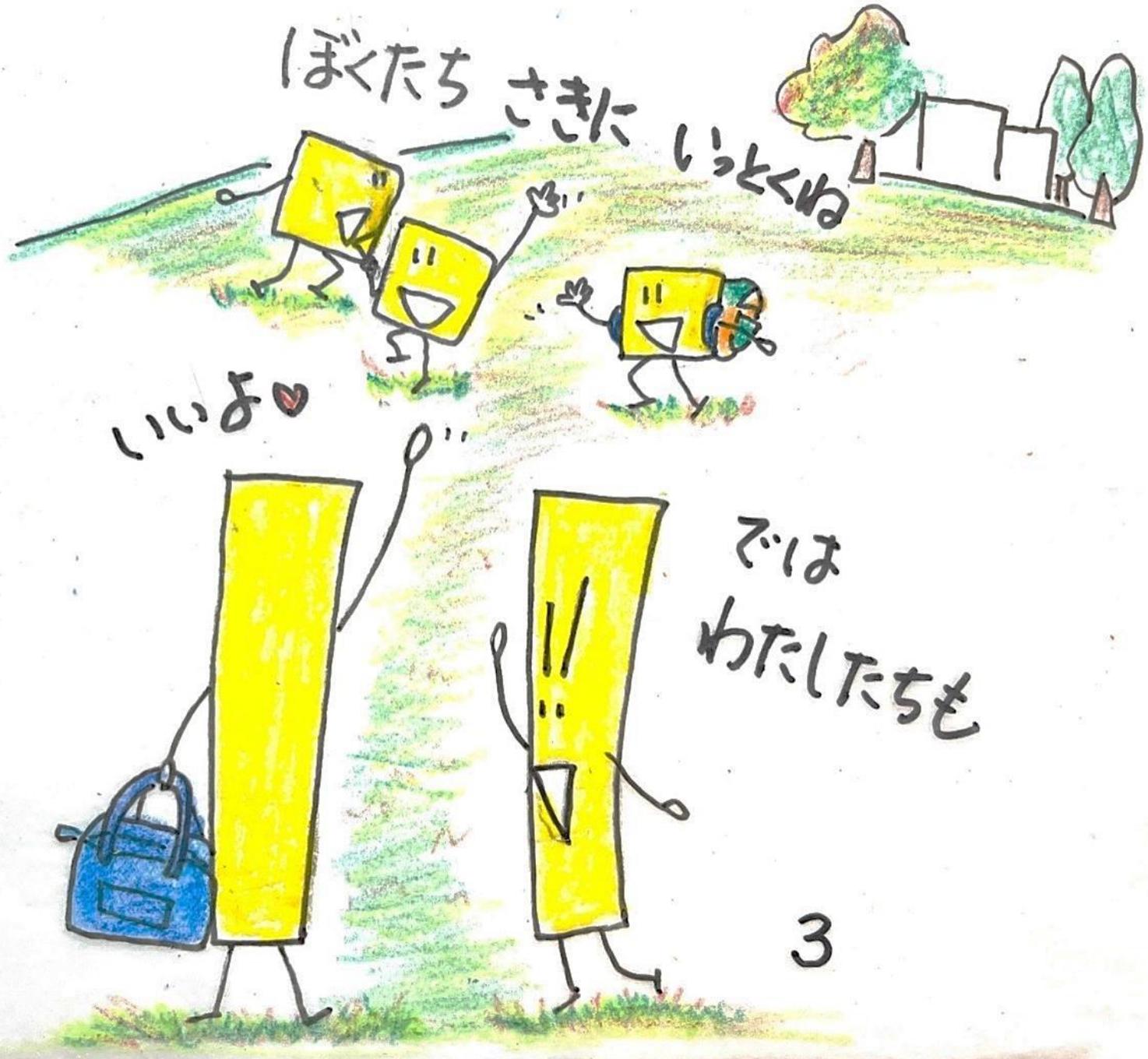
< だいじょうぶよ。だって、もう むこうに みえてるよ、ほら。 >

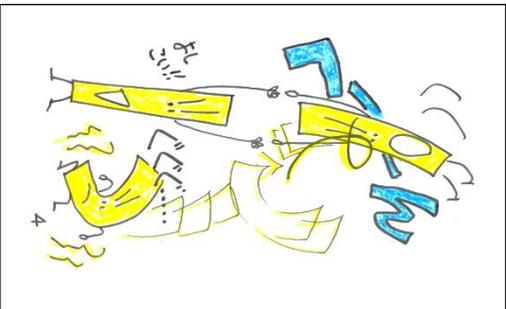
< でもさあ、なんで いっしょに いかないのかなあ? >

< “では、わたしたちも” って、なにするんだろ? >

< なんか べつのことを するのかなあ? >

< う～ん…? >





「……………んんん…」

<へんしん するんだ!>

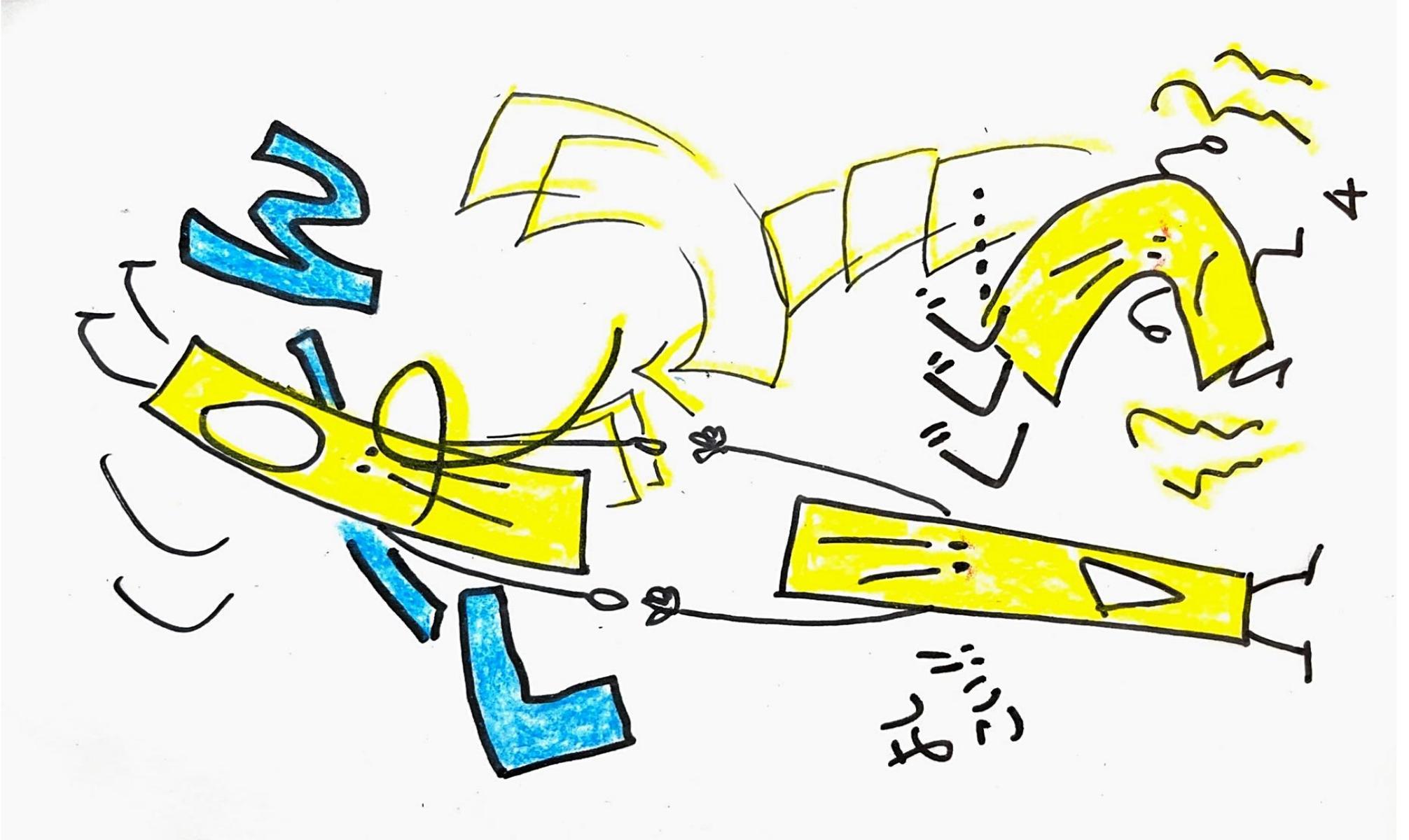
<え?>

<だから、ほら ごろろんが ふたリ であつたでしょ。>

<わかつた! ごろろんと ごろろんで ……>

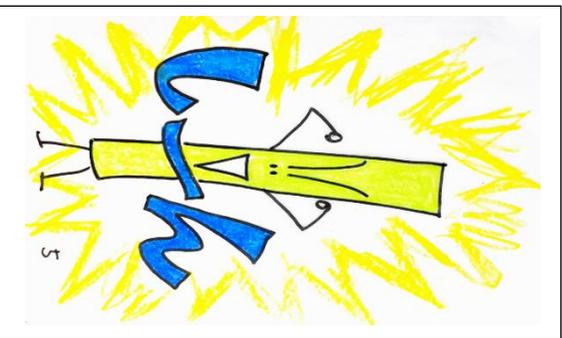
④ (③の裏)

④

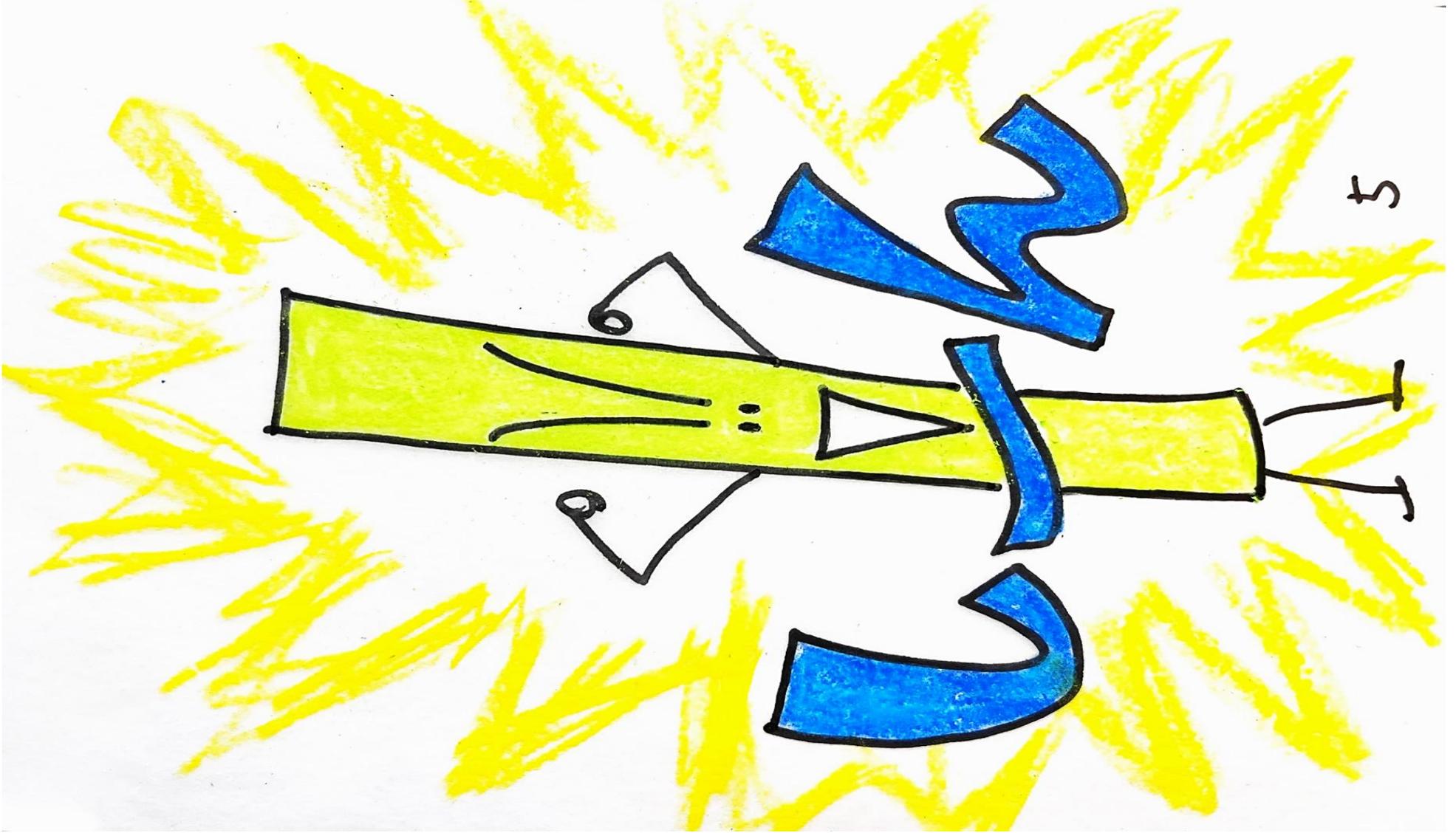


⑤ (④の裏)

「ジュンジュン」



⑤

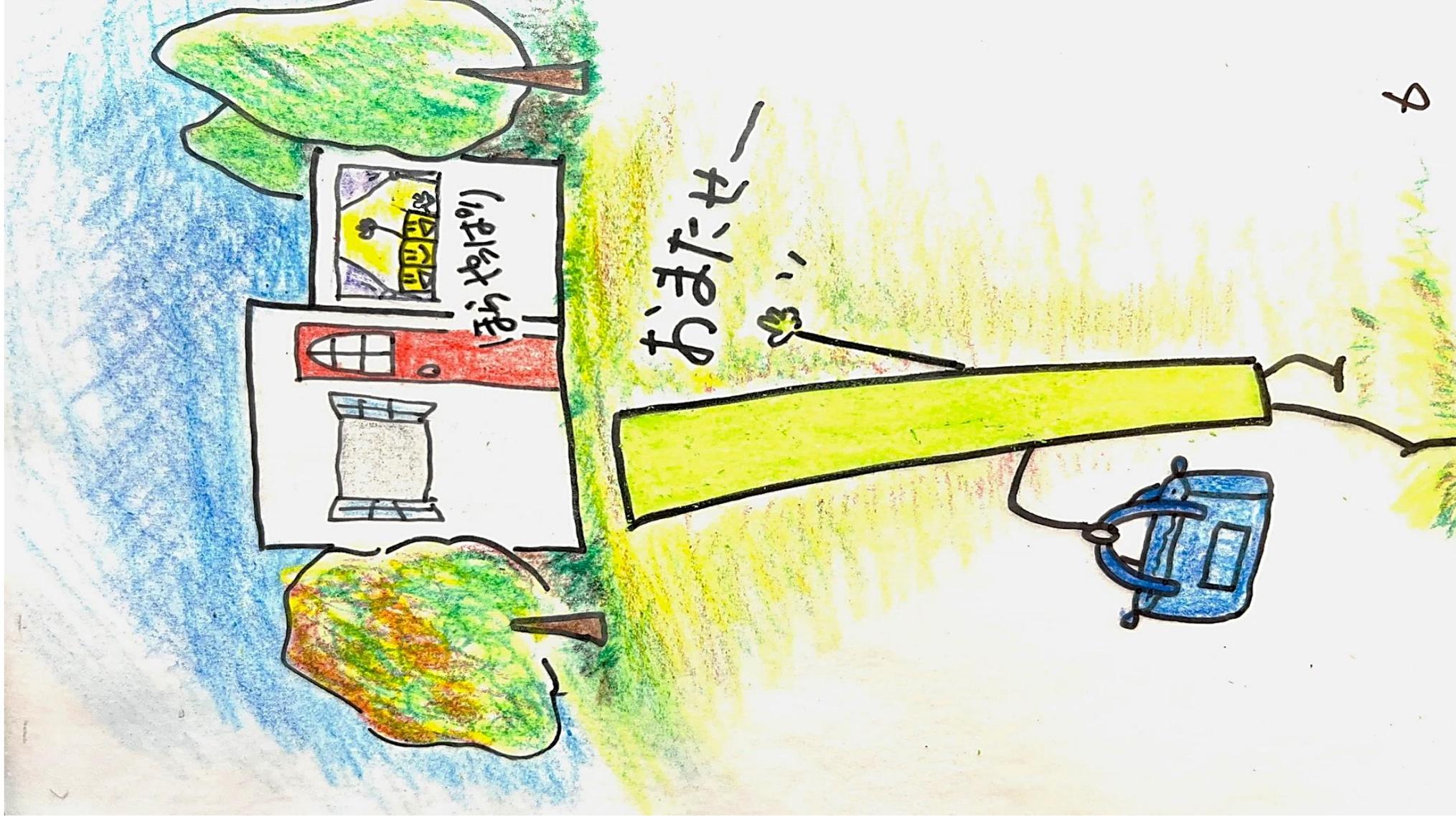




## 「おまたせー」

- < ジュースくんになったね。 >
- < くるんたち、してたんだけ。ジュースくんになるって こと。 >
- < ほら、おとまりハウスには ジュースくんの おへやが あるみたいだよ。 >
- < だったら あんしんだね。あたま ゴンって、ぶっつけなくて いいもんね。 >
- < でもさあ、おうちに かえったら どうするんかねえ？ >
- < え～、わからんけど たのしいね。 >

⑥



# ① (⑥の裏)



「おとまりハウス」

「わーい、おとまりだねっ♡」

って、これは、どういうことなのかな？

<おとまりだって。たのしみにしてたんだね。>

<>は子どもの反応の例

どうして わかるの？

<だって、カレンダーを ゆびさしてるでしょ。>

<なんかさあ、ちがう おうち みたいだよ。>

どういうこと？

<うえの 3にんとさ、したの ふたりは、べつべつのおうちなんじゃないかなあ。>

この紙芝居は、子どもたちと一緒に、あなたが紡いでいくものです。一緒に絵を見て、子どもたちからお話を引き出していただきます。友だちや先生と一緒に絵を読み解き、自由に発言したり友だちの気づきに共感したりしながら、楽しんでいってほしいと願っています。

ト書きを読んでもらってもいいのですが、読むというよりは、目の前の子どもたちに語りかけるようにやってみてくださいね。